

## 第38回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会

## 全日本プール

## 競技役員1次要項



第38回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会  
実行委員会

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当協会事業に対しまして格別なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記の通り「第38回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会」を開催いたします。

つきましては開催にあたり参加競技者の募集をさせていただきますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

また、本競技会は、国際ライフセービング連盟（ILS）の認定競技会となる予定です。ユース、オープンもしくはマスターズのカテゴリーにおいて世界記録を突破した場合には、必要な手続きを経た上で世界記録として申請されます。

敬具

## 記

■ 大会名称 第38回全日本ライフセービング・プール競技選手権大会

■ 主催 公益財団法人日本ライフセービング協会

■ 認定（予定） 国際ライフセービング連盟

■ 日程 2026年2月21日(土)～22日(日)

■ 会場 東京アクアティクスセンター（東京都江東区辰巳2丁目2-1）

■ 後援 スポーツ庁、東京都、公益財団法人日本水泳連盟、公益財団法人東京都水泳協会、日本赤十字社

■ 助成 公益財団法人業務スーパージャパンドリーム財団

## ■ 競技種目

## [個人種目]

- 01 障害物スイム (200m) (女子)
- 02 障害物スイム (200m) (男子)
- 03 マネキンキャリー (50m) (女子)
- 04 マネキンキャリー (50m) (男子)
- 05 レスキュー・ドレー (100m) (女子)
- 06 レスキュー・ドレー (100m) (男子)
- 07 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (女子)
- 08 マネキンキャリー・ウィズフィン (100m) (男子)
- 09 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (女子)
- 10 マネキントウ・ウィズフィン (100m) (男子)
- 11 スーパーライフセーバー (200m) (女子)
- 12 スーパーライフセーバー (200m) (男子)

## [チーム種目]

- 13 ラインスロー (12.5m) (女子)
- 14 ラインスロー (12.5m) (男子)
- 15 マネキンリレー (4×25m) (女子)
- 16 マネキンリレー (4×25m) (男子)
- 17 障害物リレー (4×50m) (女子)
- 18 障害物リレー (4×50m) (男子)
- 19 メドレーリレー (4×50m) (女子)
- 20 メドレーリレー (4×50m) (男子)
- 21 プールライフセーバーリレー (4×50m) (混合・男子2女子2)

- ~~※印の種目は、中学生の参加可能種目とする。但し、大会参加規程1-7及び1-8を遵守すること。~~
- **中学生の参加種目制限を撤廃する。全ての種目においてエントリーを可能とする（ただし、エントリー標準タイムを突破していることを条件とする）。**
- 下線\_\_\_\_\_のある種目は、原則としてタイム決勝にて実施をする。ただし、エントリー数により予選・決勝をタイム決勝に、タイム決勝を予選・決勝に、それぞれ変更する場合がある。
- [個人種目] 種目の登録数は競技者1人につき1種目を基本とする。2種目以上に登録する場合は、追加参加費（1,000円/1種目）が必要となる（但し、チーム種目を除く）。
- [個人種目] エントリーする条件として「エントリー標準タイム」を設定する（詳細は別紙「エントリー標準タイムについて」を参照すること）。
- [チーム種目] 各団体／クラブから上限3チームまでのエントリーとする。男女混合での構成は認められない（プールライフセーバーリレー（4×50m）を除く）。

## ■ 競技規則

国際ライフセービング連盟発行「ILS Competition Rule Book 2025 Edition Effective 1 September 2025」に則り実施をする（日本語に対訳した、本協会発行「JLAコンペティション・ルールブック JLA競技規則2025年版（2025.09.01版）[第3章のみ（2025.12.20版）]」を参照）。詳しくは大会参加規程7.を参照すること。

※競技ルールを十分に理解して出場すること。

## ■ タイムテーブル

別紙を参照すること。確定版は、申込締切・集計後に2次要項と共に公表する。

## ■ 募集概要／役職

以下の役職を対象とする。

- テクニカルオフィシャル（審判員）  
任務：競技会運営及び競技における様々なジャッジの担当。  
資格：有効な認定審判員資格を保有し、本競技会に競技者として出場登録をしていない者。
- ボランティアスタッフ  
任務：競技会運営及び進行に必要な業務、マネキンの設置担当、など。

## ■ 参加条件（テクニカルオフィシャルに限る）

- 本協会が認定する認定審判員資格を、申込締切期日までに取得していかなければならない。
- 本競技会に競技者として出場登録をしていないこと。
- 本協会が認定するBLS資格を、申込締切期日までに取得していかなければならない。
- 申込締切期日までに、オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」にて**2025年度**の資格登録費の支払いを完了していかなければならない。
- テクニカルオフィシャル業務全般が支障なく遂行できること。
- 申込多数の場合は、参加団体／クラブから選出されたテクニカルオフィシャル、次に2日間参加できる者を優先する。また締切前であっても申込受付を終了する場合がある。
- テクニカルオフィシャルの担当役職及び配置は、大会実行委員会にて決定をする。但し、役職及び配置に配慮が必要な場合は、事前に申告をすること（「その他連絡事項」欄に記入する）。
- 申込時、「役職経験」と「希望する役職」の申告を可能とする。但し、円滑な競技会運営の為、必ずしも希望通りの役職及び配置とはならない場合もある。

## ■ テクニカルオフィシャル・スタッフ会議

競技進行や競技実施における注意事項等について説明する競技役員会議を、競技会期間中両日とも開催する。テクニカルオフィシャル及びスタッフは必ず出席をすること。詳細は2次要項にて公表する。

開催日時：2026年2月21日（土）及び22日（日）競技開始前（予定）

開催場所：競技会会場 競技役員控え室またはプールサイド（予定）

## ■ 交通費（テクニカルオフィシャルに限る）

後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- チーム選出となる場合は精算の対象外とする。この場合は自己負担又は選出を依頼したチームが交通費を負担すること。
- 交通費の支給金額は、次の通りとする。

- ◆ C 級認定審判員：上限 5,000 円
- ◆ B 級認定審判員以上：上限 10,000 円
- ◆ チーフレフリー、上訴委員などの重要役職に就く場合：往復交通費を全額負担（原則、1 往復分）
- 申込時に、自宅最寄駅と公共交通機関を記入すること。
- 自家用車等で来場する場合も、公共交通機関による運賃計算とする。
- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱 UFJ 銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力（記載）する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合であっても、下記の通りで記載をすること（記号一番号、ではない）。
  - (ア) 他の銀行からの振込対応 店番（3 衢）一口座番号（7 衢） ※数字のみ

## ■ 日当（スタッフに限る）

一律 1,000 円/1 日の精算とする。後日、申込者指定の金融機関口座へ振込にて支払いをする。

- 金融機関口座の口座番号等を間違えずに正確に入力すること。間違いにより送金できなかった場合の再送金にかかる振込手数料を差し引いての再送金とするため注意すること。
- 「三菱 UFJ 銀行」の口座を持っている場合は優先して記入すること。
- 入力（記載）する前に、必ず通帳やキャッシュカードの再確認をすること。
- 「ゆうちょ銀行」を指定する場合であっても、下記の通りで記載をすること（記号一番号、ではない）。
  - (ア) 他の銀行からの振込対応 店番（3 衢）一口座番号（7 衢） ※数字のみ

## ■ 宿泊（テクニカルオフィシャルに限る）

競技会期間中の宿泊の利用が可能である。宿泊先などの詳細は 2 次要項にて公表する。なお、今大会にあっては宿泊費の半額程度を自己負担（または選出クラブ負担）をお願いする予定（ただし、居住地からプール会場までの距離が、片道 100km を超えている地域から参加の場合は、自己負担金の免除を検討中）。

- ◆ 2026 年 2 月 21 日（土）宿泊利用可能（1 泊 5,000 円の自己負担）  
※自己負担価格は現時点の予定。今後変動する場合があります。
- ※宿泊先（予定）：デイナイスホテル東京（〒135-0042 東京都江東区木場 2-1-1）  
<https://daynice-hotel.com/>

## ■ 食事

競技会期間中の食事を提供する。

- テクニカルオフィシャル
  - ◆ 2026 年 2 月 21 日（土） 昼食（会場） ※朝食は各自
  - ◆ 2026 年 2 月 22 日（日） 昼食（会場） ※朝食は各自
- スタッフ
  - ◆ 2026 年 2 月 21 日（土） 昼食（会場）
  - ◆ 2026 年 2 月 22 日（日） 昼食（会場）

## ■ ユニフォーム／服装

- テクニカルオフィシャル
  - ◆ 認定審判員ユニフォーム【審判員ユニフォーム上衣（ポロシャツ：白）、審判員ユニフォーム下衣（短パン）、ライフセービング競技規則<2025 年版>、室内用靴（靴底が白色で土足履きと区別したもの）、靴下、笛、筆記用具（ペン）、を各自で持参すること。サンダル等（クロックスサンダル含む）は不可とする。
  - ◆ プール競技器材の設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。
  - ◆ 競技会中の貴重品の管理は各自で行うこと。
  - ◆ 競技会中は両手の空くウエストポーチ等を活用すること。
  - ※2019 年度より認定審判員ユニフォームの配布支給はしない。各自で購入手配するか、予め各団体／クラブや知人からの借用をする等において、用意すること。
- ボランティアスタッフ
  - ◆ テクニカルオフィシャル（審判員）の補助の任務に就く場合、短パン（紺色又は黒色）、ポロシャツ（白色）、靴、靴下、雨具・防寒着（所属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可）、などを各

自分で持参すること。

- ◆ 総務関係（接遇係、広報係、催事係）の担当者は特に指定はしないが、接客を行うことが多くなるため、チノパン、ポロシャツ（白色、紺色又は黒色）、靴、靴下、雨具・防寒着（所属団体／クラブの名前が入った防寒着等は不可）、などを各自で持参すること。
- ◆ プール競技器材の設置担当は、水着、スイムキャップ、ゴーグル、ウェットスーツ、タッパー、ラッシュガード、フィン等を必ず持参すること（ウェットスーツ等を海で使用している物を持参する場合は、予め砂等を完全に落とすなど真水洗浄をしてからプールで着用すること）。

## ■ 会場へのアクセス／駐車場について

東京アクアティクスセンター

東京都江東区辰巳 2 丁目 2-1

<https://www.tef.or.jp/tac/>

- ・ 極力、公共交通機関を利用して来場すること。
- ・ 施設駐車場は一般利用者優先のため、利用不可とする。
- ・ 自家用車等で来場の場合は、近隣のコインパーキングを利用すること。
- ・ 絶対に違法駐車はしないこと。

## ■ キャンセルについて

競技者のエントリー状況などを考慮して、テクニカルオフィシャル及びスタッフを適正に配置しており、欠員が生じることで競技会運営全体に支障をきたすおそれがある。その為、申込後のキャンセルは極力避けること。やむを得ずキャンセルをする場合は、必ず代理の者を選出すること（但し、同競技会にテクニカルオフィシャルとしてエントリーをしている者以外からの選出とする）。宿泊を希望している場合は、施設のキャンセル料が発生する場合がある。

## ■ 情報発信

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。本競技会に限らず、国内の競技会全般の情報発信とする。

SNS 名称 : Facebook

アカウント名称 : JLA Lifesavingsport

<https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

## ■ 申込方法

各種要項等を必ず熟読し、以下の手順でエントリー作業を行うこと。申込先などの詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること。

※様々なエントリー不備（期日までに各種登録が完了していない、メールアドレス入力が間違っている、など）が非常に多く発生しているため、ミスが無いように慎重に作業を進めること。

### 【オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」での作業】（テクニカルオフィシャルに限る）

- ・ テクニカルオフィシャルは、自身の「資格登録」の **2025 年度** 登録を期日までに完了させること（登録申請を行い、期日までに登録費を支払う）。
- ・ 資格登録費の支払いは「LIFESAVERS」システムに従い入金すること（競技者参加費受付の金融機関口座への振り込みではないので注意すること）。

### 【エントリーの作業】

- ・ 指定の電子フォームより申込を進めること。
- ・ 2 次要項の配信及びその他の情報発信は、全てメール配信にて行う為、「compe@jla.gr.jp」からのメール受信ができるよう、端末（メールソフト、スマートフォン、など）の受信設定をすること。

各手続きの期限や支払先等の詳細は、別紙「エントリースケジュール（各種締切）」を必ず確認すること！

① 一般審判員及びボランティアスタッフ：<https://forms.gle/yg8X9pMGBEtNn7y8A>  
締切日：2026 年 1 月 21 日（水） 23 時 59 分 59 秒 まで

② 2025 年度審判員資格登録費の支払い：<https://life-savers.jp/>  
締切日：2026 年 1 月 21 日(水) 23 時 59 分 59 秒 まで

■ その他

- 各役職、配置及び担当の詳細は、2 次要項にて案内する。
- 個人情報（氏名）は競技会プログラムに掲載される。同意の上で参加申込をすること。
- 競技会期間中に競技会主催者及び競技会主催者が認めた者が撮影した、競技者やチーム関係者の写真、映像及び録音した音声を、ライフセービングの広報の目的で使用したり、第三者に対して使用を許諾することがある。
- 競技会への出場登録時に提出したエントリー情報は、本協会もしくは本協会の許可する者がアナウンスをしたり、掲示、公開する場合がある。
- 参加者の安全の為、競技エリアや観覧エリアの立ち入りを制限する場合がある。

■ オンライン登録管理システム「LIFESAVERS」

システムを通じて「JLA-ID」を取得し、管理ページにて保有資格等の確認と **2025 年度** 登録費（個人：資格登録や選手登録、団体：団体登録）の支払いを済ませること。各種登録は 1 年ごとである。なお、登録方法の手順や不明点は、「LIFESAVERS」の問い合わせフォームから問い合わせをすること。

<https://life-savers.jp/>



■ 保険について

大会参加規程のもとでの参加者（競技者、競技役員）は、以下の保険に加入している。なお、賠償責任保険については、競技会参加者同士の事故には法律上の賠償責任が発生しないため、保険の対象とはならない（例：レース中、A 競技者のクラフトが B 競技者のクラフトにぶつかり B 競技者のクラフトが破損した）。

競技会期間中の場合は、競技会本部事務局に直ちに報告すること。

【傷害保険】

死亡保険金額	500 万円
後遺障害保険金額	20 万円～500 万円
入院保険金額	3 千円
手術保険金額	入院保険金額の 5 倍または 10 倍
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【感染見舞金補償保険】

死亡お見舞金	100 万円
入院・通院日数 31 日以上	7 万円
入院・通院日数 8～30 日	5 万円
入院・通院日数 7 日以下	3 万円
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【団体賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	2 億円
賠償責任保険（管理財物）	50 万円
賠償責任保険（人格権侵害）	50 万円
事故対応費	500 万円
見舞費用（死亡）	50 万円
見舞費用（後遺障害）	2 万円～50 万円
見舞費用（入院）	2 万円～10 万円
見舞費用（通院）	1 万円～5 万円
※代理店：株式会社タック（0466-87-5257）	

【個人賠償責任保険】

賠償責任保険（身体・財物）	1 億円
---------------	------

※1 事故につき 5 千円の自己負担

※代理店：株式会社第一成和事務所 営業第二部 (03-5645-1071)

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階

TEL : 03-6381-7597 (対応時刻：平日 12:00～18:00)

FAX : 03-6381-7598

E-mail : [compe@jla.gr.jp](mailto:compe@jla.gr.jp)

LIFESAVING SITE : <https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>